

文化財防火運動

1月23日～1月29日

守りたい



大切な人の
その笑顔

第54回

湖南広域消防局

防火ポスター展

《金賞》

立入が丘小学校 痛田 さくらさん

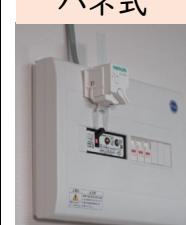
1月26日は、法隆寺金堂壁画が焼損した日（昭和24年）にあたり、消防庁と文化庁がこの日を「文化財防火デー」と定めました。湖南広域消防局においても、文化財防火運動を実施し、貴重な文化財を火災や震災、その他の災害から保護するとともに、住民の文化財愛護思想の普及高揚を図ることを目的として、国民共通の財産である文化財を後世に継承するために取組みます。

文化財防火運動 「1月26日：文化財防火デー」

1月23日～1月29日

1月26日：文化財防火デー

～貴重な文化財を火災から守るために～

« 文化財防火チェックシート »			日頃からチェック→	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
放火防止		<p>夜間には門灯を点灯させておく、センサー付き照明器具などを設置しているなど、放火防止対策に心がけている。</p> <p>建物のまわりに、落葉、新聞やダンボールなど燃えやすいものを置かないよう心がけている。</p>			
防火対策	<p>火気を取り扱う祭事において、消火器や水バケツ等、消火準備をしている。</p> <p>消防用設備等（消火器・自動火災報知設備等）の点検を実施している。</p> <p>消火器・消火栓等の使い方を把握している。</p> 				
		<p>住宅用火災警報器の自主点検を実施している。</p> <p>電気配線などの不良箇所は直ちに改修している。</p> <p>増改築前に消防署と事前協議を行っている。</p>			
地震対策	<p>石油ストーブやコンロなどの火気使用器具は、地震の揺れで停止する安全装置を備えている。</p> <p>感震ブレーカーを設置している。</p> <p>ろうそくや線香などは、地震で転倒しないように措置している。</p> <p>震災時に消火栓等が使用できない場合の代替措置を講じている。</p> <p>震災に対処するために建物の点検を行い、危険箇所を改善している。</p>	 			
協力体制	<p>火災などの災害発生時には、近隣住民の方々による地域での協力体制ができている。</p> <p>仏像・重要物件の搬出方法を定めている。</p> <p>近隣住民と連携した初期消火訓練や重要物件等の搬出訓練を、定期的に実施している。</p>				



湖南広域消防局